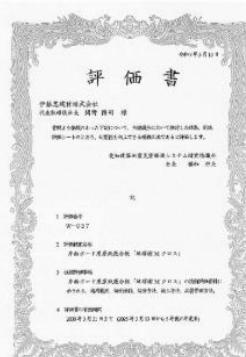


Mクロスが減災協議会の技術評価

—伊藤忠建材—



愛知県内での木造住宅耐震改修費補助事業に使用できる

伊藤忠建材（東京都、関野博司社長）の「地球樹Mクロス」が、愛知建築地震災害軽減システム研究協議会（減災協議会）から「耐震性を向上できる補強工法」として技術評価された。

耐震性の高さを裏打ち

これにより、愛知県内の木造住宅耐震改修費補助事業に使用できる

た。減災協議会の木造住宅耐震改修費補助事業に使用できる

た。

行政、建築関係団体などが連携し、総合的な地域災害対応の向上に取り組んでいる。

に取り組んでいます。

耐震改修を推進するため、愛知県内で供給可能な木造住宅の耐震改修工法を募集している。

Mクロスは、伊藤忠建材が環境配慮型オリジナルブランドとして展開する「地球樹」の

代表的な商品の一つ。北海道産針葉樹（トド

松）を原料に、合板の表面にライナーペーパーを

り付けた下地合板で、2010年から販売を

始めた。

利便性に加え、相場に左右されない付加価値商品の位置付けで販売を伸ばしてきたが、

13年には出隅処理が容易で省施工につながる「Mコーナー」を追加。さらに、19年10月

倍率3・7倍の大台認定を得た。

Mクロスは、伊藤忠建材ではこのほど、評価書を取得した。

これにより、クロス

下地だけでなく、耐力

壁にもなる「二万流」

の商品としても認知を

定められた。

31日付で木造軸組工法

（大壁床勝ち仕様）壁

評価基準の一つに経済

評価があるが、こうし

た。

Mクロスは環境配

景をさらに強めた形

た。また、減災協議会の

評価があるが、こうし

た点でも、Mクロス工

法が経済合理性にかな

う耐震改修工法である

ことが裏付けられた。

同社は「ハードルが

高く厳しい審査で技術

評価を取得し、Mクロ

スの耐震性能が第三者

機関により証明され

た。

Mクロスは環境配

慮型商品というだけ

なく、軽量で施工性も

良い。施工面でも貢献

できる商品だと考へて

いる」と語っている。

**杉々羽目板
やみぞV**
表面に繊細なV溝加工
意匠登録1594272号
羽目板正品のカタログは
ホームページをご覧下さい。
二宮木材株式会社
TEL.0287-36-0056 FAX.0287-36-1129
<http://nwood.sakura.ne.jp/>